

（あて先）関市長

令和8年度 市民税・県民税申告書
(兼国民健康保険税申告書)

郵

・入力
・点検

住 所

令和 年
月 日提出フリガナ
氏 名

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

宛名番号
個人番号(マイナンバー)

生年月日

職 業

電 話

世帯主名

統 柄

給与所得及び公的年金等に係る所得以外の
市民税・県民税の納付方法

- 給与から差引き(特別徴収)
 自自分で納付(普通徴収)

3. 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険料控除		社会保険の種類		支払った保険料			
				円			
合 計			円				
生命保険料控除		新生命保険料の計		旧生命保険料の計			
		円		円			
		新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計			
		円		円			
介護医療保険料の計							
円							
地震保険料控除		地震保険料の計		旧長期損害保険料の計			
		円		円			
(17) 寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除		(18) ひとり親控除		(17) □ 寡婦控除 □ 死別 □ 生死不明 □ 離婚 □ 未帰還			
				(19) □ 勤労学生控除 (学校名)			
(20) 障害者控除		氏名	個人番号	障害の程度	級度		
		氏名	個人番号	障害の程度	級度		
①②	氏名	個人番号	生年月日	・	同一生計配偶者 (控除対象配偶者 を除く)		
			配偶者の合計 所得金額	円	□		
親扶養族特別控除・特定控除		氏名	個人番号	生年月日	同居・別居の区分		
				・	統柄 特親		
				・	□ 同居 □ 別居		
				・	万円		
扶養費控除・特定親族の未満外族の扶養費控除				・	□ 同居 □ 别居		
				・	万円		
				・	万円		
				・	万円		
別居の扶養親族がいる場合には、裏面12に氏名、住所及び 国外居住者である場合は、区分を記入してください。 当該親族等が特定親族である場合には、「特親」欄に○を 記入してください。							
控除額の合計							

別居の扶養親族がいる場合には、裏面12に氏名、住所及び
国外居住者である場合は、区分を記入してください。
当該親族等が特定親族である場合には、「特親」欄に○を
記入してください。

控除額の合計

雜損控除		損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
			・	
医療費控除		損害金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち災害 関連支出の金額
		円	円	円
医療費控除		支払った医療費等	保険金などで補てんされる金額	
		円	円	

5. 分離課税所得

譲渡	短期 長期 株式等	種目	収入金額	必要経費
			円	円
	支払確定年月	特別控除額又は繰越損失額	所 得 金 額	
	・	円	円	

1 収入金額等	事業	営業等	(ア)	
	農業	農業	(イ)	
	不動産	不動産	(ウ)	
	利子	利子	(エ)	
	配当	配当	(オ)	
	給与	区分	(カ)	
		公的年金等	(キ)	
	雜業	務	(ク)	
	その他		(ケ)	
	総合	短期	(コ)	
2 所得金額等	短	期	(サ)	
	一時		(シ)	
	事業	営業等	(①)	
	農業	農業	(②)	
	不動産	不動産	(③)	
	利子	利子	(④)	
	配当	配当	(⑤)	
	給与		(⑥)	
	公的年金等		(⑦)	
	雜業	務	(⑧)	
4 所得から差し引かれる金額	その他		(⑨)	
	合計(①+②+③)	(⑩)		
	総合譲渡・一時	(⑪)		
	合計	(⑫)		
	社会保険料控除	(⑬)		
	小規模企業共済等掛金控除	(⑭)		
	生命保険料控除	(⑮)		
	地震保険料控除	(⑯)		
	寡婦、ひとり親控除	(⑰)		
	勤労学生、障害者控除	(⑲)		
6. 寄附金に関する事項	配偶者(特別)控除		(⑳)	
	扶養控除	(㉑)		
	特定親族特別控除	(㉒)		
	基礎控除	(㉓)		
	⑬から㉖までの計	(㉔)		
	雑損控除	(㉕)		
	医療費控除	(㉖)		
	合計(㉗+㉘+㉙)	(㉖)		
	地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、 「医療費控除」欄の「区分」に「1」と記入してください。			

都道府県・市区町村分 (特別控除対象)	円
住所地の共同募金会・日赤支部分・都道府県・市区町村分 (特別控除対象以外)	
条例指定分 岐阜県 関市	

「都道府県・市区町村分 (特別控除対象)」、「住所地の共同募金会・日赤支部分・都道府県・市区町村分 (特別控除対象以外)」の各欄には、当該団体へ寄附した金額を記入してください。
「条例指定分」の「岐阜県」、「関市」の各欄には、岐阜県、関市の条例で指定された寄附金を支出した場合にそれぞれ記入してください。

事業専従者	フリ 民 姓 名	ガ ナ	個人番号	統柄	生年月日	専従者控除(給与)額
				配偶者	()	円
				その他 ()	・	円
				その他 ()	・	円

7. 前年中に収入のなかつた方などの記入欄

1. 次の者に扶養されていた (住所) (氏名)	3. 雇用保険を受給していた 年　月～年　月	6. 令和8年1月1日現在は閑市以外に居住していた (居住地) 7. ①～⑥のいずれにも該当しない方は下の欄にくわしく記入してください。
2. 遺族年金、障害年金等を受給していた (種類) (年間受給額)	4. 病気療養中だった (療養先)	
	5. 学生だった (学校名)	(学年)

8. 農業・営業等所得・不動産所得のある方の記入欄

(業務の内容)

収入金額	売上(収入)金額	円
	家事消費	
	その他の収入	
	計	①
売上原価	年初棚卸高	①
	仕入金額	②
	年末棚卸高	③
	① + ② - ③	④
経費	給料賃金	
	外注工賃	
	減価償却費	
	貸倒金	
	地代家賃	
	利子割引料	
	租税公課	
	荷造運賃	
	水道光熱費	
	旅費交通費	
	通信費	
	広告宣伝費	
	接待交際費	
	損害保険料	
	修繕費	
	消耗品費	
	福利厚生費	
	雑費	
	計	⑤
専従者控除前の所得金額 ① - ② - ③		

14. 住宅借入金等特別税額控除に関する事項

内訳	居住開始年月日	住宅借入金等特別控除区分	住宅借入金等年末残高	住宅借入金等特別控除可能額	特定取得区分
	年　月　日	<input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> 認 <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 震	円	円	
	年　月　日	<input type="checkbox"/> 住 <input type="checkbox"/> 認 <input type="checkbox"/> 増 <input type="checkbox"/> 震	円	円	

15. 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

総合譲渡	収入金額	必要経費	差引金額 (収入金額 - 必要経費)	特別控除額	所得金額 (差引金額 - 特別控除額)
	短期	円	円	円	イ
	長期				ロ

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。
右のニの金額を表面の⑪の所得金額欄へ記入してください。

ニ 合計 イ+[(ロ+ハ)×1/2]

16. 所得金額調整控除に関する事項

フリガナ	統柄	生年 月日	特別障害者に 該当する場合	級度	別居の場合 の住所
氏名					
個人番号					